

WTW-ADR22HJ

## 取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

● 煙が出ている、そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
 ● 充電が完了した、変な臭いがするときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
 ● コード類・プラグ類が濡れたり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
 ● 落としたり、キヤミキヤと破損した場合は、すぐにコンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。内部に異物や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。

● 修理・改造・分解しない。修理期間内であっても保証対象外となる場合があります。  
 ● 内部に異物や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。  
 ● 歩行中や、乗り降りから使用しないでください。交通事故の原因となります。  
 ● 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指針に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

● 野外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。  
 ● 上に物を置かないでください。金属類や、花びら、コンクリート粒品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因となります。  
 ● 本機は、振動の無い安定して設置してください。振動を与えると、故障の原因となります。  
 ● 閉め切った自動車内・ストローなどのおぼに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。  
 ● 本製品を作動させずに移動・持ち運びをしないでください。故障・火災・感電の原因となります。

注意

● 湿度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストローのそばなどに置くと、火災・感電の原因となります。  
 ● 煙気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となるおそれがあります。  
 ● 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となるおそれがあります。

ACTAについて

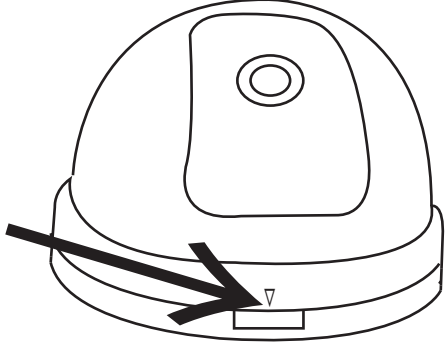
● ACTAの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。  
 ● ACTAを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。  
 ● ACTAの電源コトは、備わった延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。  
 ● ACTAの電源コトは、無理に曲げたり、ねじり、重いものを乗せたり、挿入したりしないでください。  
 ● ACTAの電源プラグの取や、刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取り除いてください。火災・感電の原因となります。  
 ● ACTAの電源プラグの近や、ホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。  
 ● 濡れた手でACTAの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。  
 ● ACTAの電源プラグを挿入するときは、コードを引っ張らずに、指以外のACTAの電源プラグを挿入してください。火災・感電の原因となります。  
 ● ACTAの電源プラグは、指定されたものを使用してください。指定以外のACTAの電源プラグを使用すると、火災・感電の原因となります。  
 ● 長期間で使用にならない場合は必ずACTAの電源プラグをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。  
 ● ACTAの電源は本機以外の用途に使用しないでください。  
 ● ACTAの電源はコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

バッテリーについて

● 指定されたバッテリーを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。  
 ● バッテリーパックを加熱・分解・ショートをしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。  
 ● バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かないでください。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。  
 ● バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。  
 ● バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

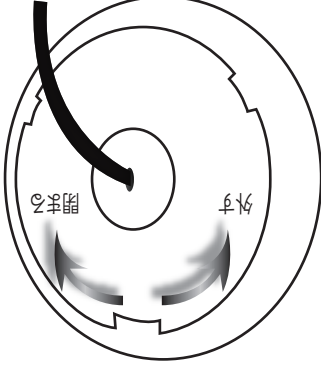
免責事項について

● 地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下の使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。  
 ● 取扱い量の記載内容を守らないことよって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。  
 ● 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。  
 ● 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。  
 ※本製品に該当しなかったり内容も含まれることがあります



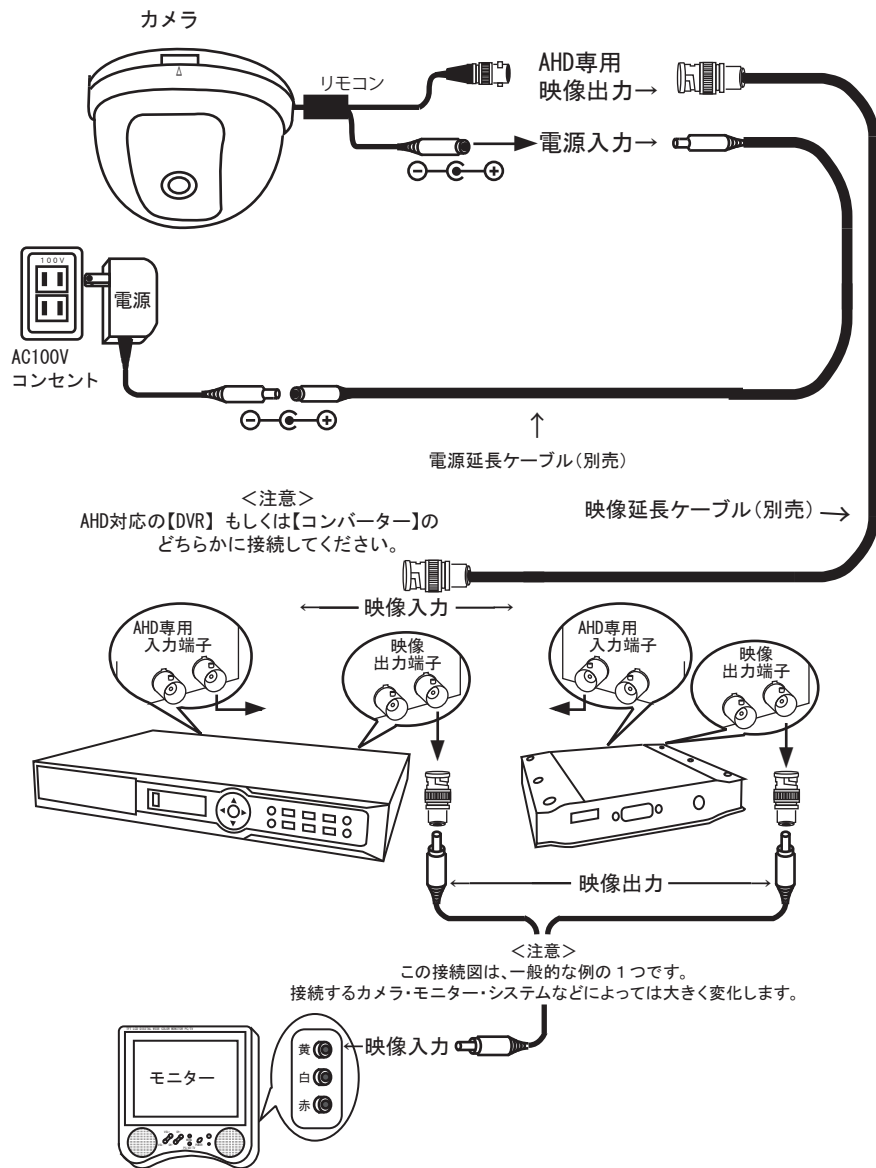
矢印のボタンを押すとカバーが外れます  
 シェアのボタン調整ボタンの矢印を  
 合わせてカバーをして下さい

天付け部



カメラのトップカバーを外した後  
 内部のツツを  
 手で解除しながら  
 カバーの黒い部分だけを  
 反時計回りに  
 回すとカバーが外れます

開めるときはカメラ前面に合わせて時計回りに回すと開まります



安全上のご注意

目次	P2
メニュー設定	P3
①レンズ	P3
②露出	P3
③BACKLIGHT	P3
④白キズ補正	P3
⑤デイ&ナイト機能	P4
⑥NR	P4
⑦スペシャル機能	P4
⑧調整	P4
接続図	P5

レンズ調整

カメラのカバーを外すと、左図のレンズがむき出しになります。レンズについているトリマーを緩めてから調整を行って下さい

- <注意>
- トリマーは緩めすぎると、外れるのご注意下さい  
締めすぎてもネジ山が潰れますので、レンズが動かない程度で、とめて下さい
  - 調整後は必ずカバーをしっかりと締めて下さい

